

第2回定例会

平成22年第2回幕別町議会定例会が、6月8日から6月22日までの15日間の会期で開催されました。
今定例会では、町長が行政報告を述べたほか、条例の改正や補正予算等の議件が提出され可決しました。
一般質問では10名の議員が当面の行政課題について、町理事者に質問をしました。

条例を改正

○工事請負契約の締結について

つくし学童保育所増築工事（建築主体）について、可決しました。
つくし学童保育所は、定員を超える入所状況が、当面の間続くことから、安全、安心な学童保育所運営を図る目的から増築工事が実施されます。

○職員の勤務時間及び休日休暇に関する条例の一部を改正する条例
○幕別町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

右の2議案については、少子化対策から仕事と子育ての両立支援等を進めるため、男女ともに子育てをしながら働き続けることができる雇用環境を整備することを内

容とした法律が施行されることに伴い条例の一部改正について提案され、原案のとおり可決しました。

○幕別町企業開発促進条例の一部を改正する条例

過疎法の一部改正に伴い、企業立地促進法に基づく課税免除とあわせて、地域振興に係る課税免除の根拠規定を本条例に一体化しようとする条例の一部改正について提案され、原案のとおり可決しました。

○幕別町辺地総合整備計画の変更について

旧駒島小学校施設整備に伴い、駒島辺地に係る総合整備計画を変更する条例の一部改正について提案され、原案のとおり可決しました。

○北海道市町村職員退職手当組合規約の変更に関する協議について
○北海道市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について
○北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更に関する協議について
○北海道市町村備荒資金組合※規約の変更に関する協議について

右の4議案については、支庁という名称を総合振興局又は振興局に変更するとした北海道の条例が施行されたこと及び幌加内町、幌延町等の事務を所管する組織が変更になったことに伴い、当該組合より規約の変更に係る協議依頼があり、地方自治法の規定に基づき議決を求めるもので、原案のとおり可決しました。

○固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

現固定資産評価審査委員会委員であります吉田正司氏（錦町）が平成22年6月26日をもって任期満了となることから、引き続き同委員を選任することについて提案され、議会で同意しました。

補正予算を可決

一般会計および2特別会計の補正予算について可決しました。

会 計	補 正 額	補正後の総額	主な補正内容
一 般	293,106千円	13,009,362千円	マイマイガ対策・保育所等施設改修・子宮頸がんワクチン接種費用助成事業 他
国民健康保険	4,000千円	3,177,947千円	特定健康診査未受診者に係る受診率向上対策 他
水道事業	2,750千円	221,871千円	水道管移設負担金

※北海道市町村備荒資金組合とは（北海道の市町村をもつて組織している）災害時の復旧事業費等に充てる積立金（備蓄金）を管理し、災害が起こった時に補助金を交付する。そのために市町村は、決められた基準による金額を納付している。

全道町村議会議員研修会に参加

北海道町村議会議長会主催による町村議会議員研修会が、平成22年7月1日に札幌コンベンションセンターで開催されました。

この日は「農業ビックバンの経済学」と題して、山下一仁氏、「政局展望」と題して福岡政行氏の講演が行われ、参加した議員たちは、真剣にこれからの幕別町の町づくりに役立てようと講師の話を聞きました。

委員会レポート

常任委員会

所管事務調査

総務文教常任委員会

○調査日

平成22年5月13日

○調査項目

・幕別町の財政運営について
○内容

幕別町の財政運営について、現在の財政状況や、起債制限比率、実質公債費比率など財政全般の今後の推移、合併による財政効果など担当者から説明を受け活発な質疑を行った。

民生常任委員会

○調査日・視察日

平成22年5月12日

○調査項目

・保健予防及び保健衛生に関すること
○現地視察

・札幌内青葉保育所
・札幌内さかえ保育所
・子育て支援センター
○内容

現地視察や事業内容について、担当者から説明を受け活発な質疑を行った。

産業建設常任委員会

○調査日・視察日

平成22年4月28日

○調査項目

・土地改良に関する事項（暗渠排水工事現地視察）
・農地、水、環境保全向上対策について
○内容

現地視察や事業内容について、担当者から説明を受け活発な質疑を行った。

